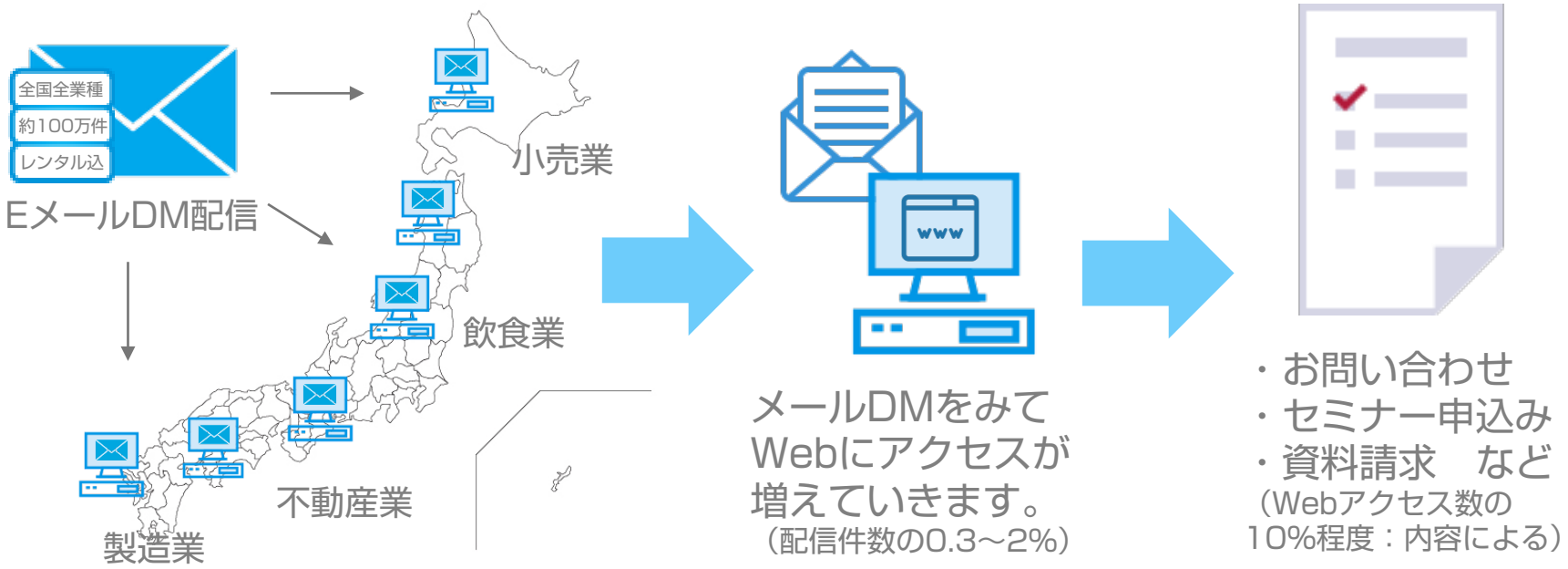
メールDMのご案内

株式会社ファーストストラテジー

メールDMとは？

業界最多件数 約１００万件のメールDMデータベースからご希望の
「業種」や「地域」に一斉EメールDM配信が行えるサービスです。
リストはレンタル形式でご利用いただきますので
「メール配信先のリストをご用意いただく必要が一切ありません」※1
配信料金はメールDM業界最安値水準の＠１円です。(キャンペーン適応時)

しかも“どこよりもクレームが起きにくい”法人向けメールDM配信サービスです。※2



※１．電話番号リストがあれば、その宛先に該当するリストにマッチした会社にメールDMを配信することも可能です。また、電話番号によるNOTリスト除外可能（5万件以上のみ対応可）ただし、1社あたり複数のTELがあるケースがあるため除外は確実性はない点ご承知おきください。※２．本サービスは法人および事業を営む個人向けのメールDMサービスです。過去に配信停止依頼をした事業主、HP上に“営業メールお断り”といったテキスト記載をしている事業所データを独自で集め、約４万件（不着１０万件）のNOTリストは除外することで【業界最高品質】【業界最多件数】のリスト約100万件のデータベースを構築しました。そのリストをお客様は活用（レンタル）してメールDM配信することが可能です。特定電子メール法令の完全順守を実現したことで「どこよりもクレーム対策をしている＝どこよりも苦情が起きにくい」法人向けメールDMサービスであると弊社では自負しております。ぜひ、法人向けのメールDMが初めての方でも、安心して本サービスをご利用ください。

当社メールDM配信サービスのメリット

1．Webサイトに誘導しやすい

メールDMは本文にURLを入れることで
Webサイトにワンクリックで誘導できます。
１万件配信すると１００件ほどのアクセス
（URLのクリック）に繋がります。

2．低コスト（低単価）

配信コストをFAXDMよりも「7分の１」に
抑えることが可能です。（キャンペーン適応時）

１万件配信例：　FAXDM７万円　→　メールDM１万円

3．準備が簡単（PDFのURL化無料）

テキスト文章＋誘導先のWebサイトがあれば
実施できます。Webサイトがあった方が有利
ですが、もしなくてもお客様のFAX原稿など
のチラシ（PDF）をURL化し、そのURLから
FAX返信で誘導することで反応がとれます。
（PDFのURL化は無料で対応致します）
※URLは当社保有の汎用的なドメインを使用します。

4．事業者宛てのみのため法令順守

事業者宛てのメールDMは特定電子メール法に
抵触することはありません。当社保有の宛先
リストは法人／個人事業主のみとなります。
（個人・コンシューマ向けではありません）
※オプトイン規制の例外（法第３条第１項第２号～第４号）
https://www.soumu.go.jp/main_content
/000060967.pdf

5．配信停止処理の手間がない

当社では文章内でのワンクリック停止機能を
実装したうえで、更に「お客様毎に停止受付
用メールアドレスを発行」していますので、
配信拒否リストの管理の手間がありません。
クレームが限りなく起きにくい仕組みです。

6．事前の営業メール拒否先を除外

メールDMで大切なのは、事前にHP上で営業
メールを拒否している会社には配信を避ける
ことです。（特定電子メール法でも規定）
そこで当社では膨大なデータを常に調査して
営業拒否リストを除外しています。【業界初】

メールDM広告のデメリット

１．配信先の母数が他のDM媒体に比べ「少ない」

メールDMは約100万件と、FAXリストやテレアポリストに比べると「少ない」です。
FAXDMの配信先（約４００万件）の２５%程度の母数しかありません。
そのため、業種と地域の両方を絞り込むのはあまり向きません。
→業種・地域「どちらか」でアプローチできる場合にメールDMは向いています。
※1万件未満の配信は一律1万円（税別）となりますので、1万件以上の配信がおすすめです。

２．確実には見られない。（件名で判断されてしまう）

FAXDMは確実にみられますが、メールDMは件名で「営業だな」と思われると開封されずにそのまま捨てられてしまいます。メールは件名や宛名印字が重要です。
→単価が安い反面、数が打てます。最低１万件以上の配信をお願いしております。
※オプションの代表者名印字をすると開封されやすくなり、印字しない場合に比べ、反応率が約３倍になる統計がでています。

３．Webページがないと反応は獲りにくい（怪しまれてしまう）

テキスト文章のみで配信できますが、誘導先のWebページでより詳細を伝えることをおすすめします。Web（URL）がないと信用されず反響には繋がりにくいです。
メール内に「詳細はこちら：URL」と記載し「ランディングページやHPに誘導」して送信フォームから情報を入力・送信してもらえるようなページ構成が必要です。
→「LP（ランディングページ）」+「送信フォーム」があると反響がとりやすいです。
※送信フォームはSSL通信対応いただく必要があります。フォームがすぐには作れない方はGoogleフォーム（無料）がお勧めです。
※もし、LPやHPがない場合には、チラシ（PDF）をURL化（無料サービス）することで反響は獲りやすくなります。

料金体系

・メールDM配信料：~~@4円~~→@１円×件数

※キャンペーン期間中につき、定価から75%お値引きします！
更に「原稿アドバイス＋原稿添削」が無料※2です。
※１回3万件未満は基本料金１万円がかかります※3
（１回とは１種類の原稿と１種類のリスト組み合せあたり）

※2. 原稿アドバイス・原稿添削は２週間以内の配信を前提に無料です。
添削した原稿で提出後2週間以上経過しても配信されませんと10,000円が発生しますのでご注意ください。
※３．3万件未満の配信料金は2021年6月1日から変更になりました。

【各種オプションサービス】

- **代表者名印字（配信先の～80%に印字することが可能）：＋@１円／件** **※1回3万件以上の配信なら無料です！**
- **電話番号リストからのメールDM件数の調査／抽出：＋3,000円／回**
- **クリック解析ツール（独自ドメイン短縮URL・送信元ドメイン）利用料：＋10,000円／年間** **※詳細P16**
- **クリック社リスト（内容に興味を持った企業リスト作成）：～+@200円／件** **【NEW!】※詳細P17**
- **反応者（セミナー申込者／問い合わせ者等）への電話フォロー（20件迄）：＋10,000円／回**
- **企業HPの問合せフォーム送信代行：@10円／件** ※詳細はこちら：https://faxdm.jp/mailform/
- **メールDM原稿作成：~~＋20,000円~~／原稿 → 10,000円**
- **メールDM原稿アドバイス／原稿添削 →無料（2週間以内の配信が前提）**

※すべて税別価格です。

ご利用の流れ　１／３

１．「業種」「地域」で配信先をご指定　※１万件以上をご指定（１万件未満は一律１万円[税別]）

配信先の検索はこちら：https://faxdm.jp/maildm/search/

２．対象のメールDM件数をご報告、お見積送付

３．ご発注（お申込み）

※お支払は月末締め翌月末支払いとなります。前払いも可能です。

４．メールDM原稿（テキスト文：txt形式）のご送付

※件名全角３５文字以内、本文２００行以内、URLは３箇所程度
※サンプル原稿を参考におつくりください。サンプルはこちら：https://faxdm.jp/doc_file/maildm_sample.zip

５．原稿添削の実施（初回の原稿は必須です）

※３～５営業日ほどお時間いただきます。（原稿作成は５～７営業日ほど）

６．メールDMのテスト送信、本配信

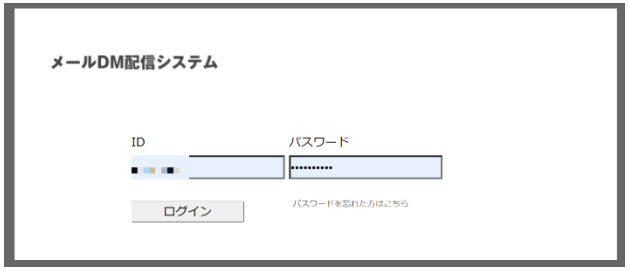
※具体的なご依頼スケジュールはP9をご確認ください。
※短時間での大量送信は着信率が下がりますので１時間１万件程度の送信速度です。混雑状況によります。

新規ご依頼～本配信は現在、７～９営業日ほどお時間いただきます。
※過去に配信履歴のある原稿は～３営業日ほど

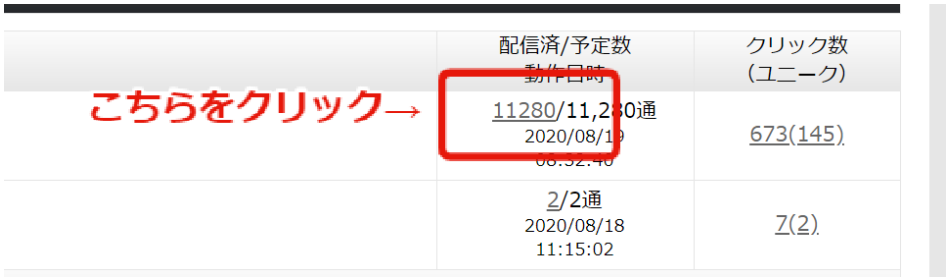
ご利用の流れ　２／３

７．配信結果のご報告（管理画面にて配信結果・原稿内URLのクリック数確認）

①管理画面からID/パスワードでログイン



②「配信履歴＞配信済み」の件数をクリックします。



③配信済みの一覧の画面で配信日時が秒数単位で表示され、CSVデータでもダウンロード可能です。

※CSVデータの項目は「配信日時・会社名・業種名・都道府県名・管理番号」となります。

ご利用の流れ　３／３

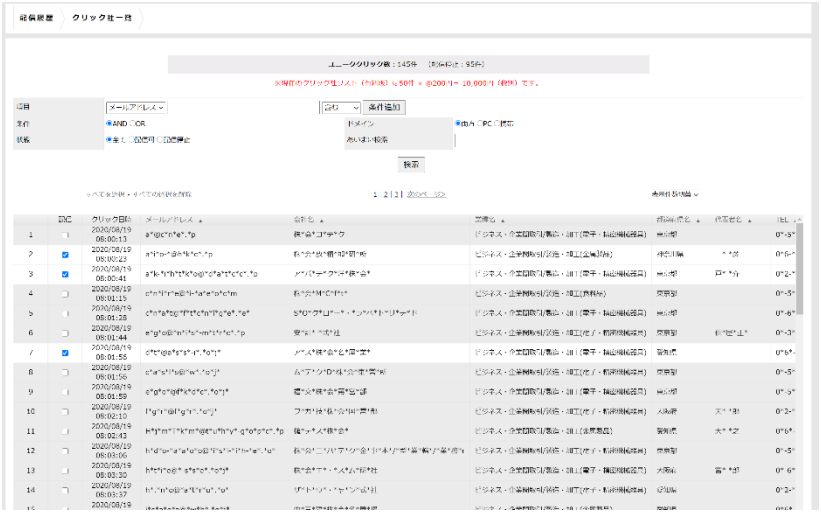
④「配信履歴＞クリック数（ユニーク）」の件数をクリックします。

原稿によってアクセス数（反応率）は変わりますので

「この内容は反応が良い」「この時間帯は反応が良い」
「この業種は反応が良い」「この地域は反応が良い」
といった効果測定にお役立ていただけます。

商品開発、マーケティングデータとして貴重な分析データ
になるはずです！

⑤「このメールDM本文中のURLは何件・何人に見られているか」（クリック社リスト）が判ります。



この一覧で「誰に（どこの会社に）見られたか」が判ります。

このクリック社リストは
メール内容に興味があった可能性のある会社データです。
※無料版はデータに一部＊マスクが掛かっています

このデータの有料版は見込客になる確率が高い営業リスト
としてテレアポリスト等にご活用いただけます。

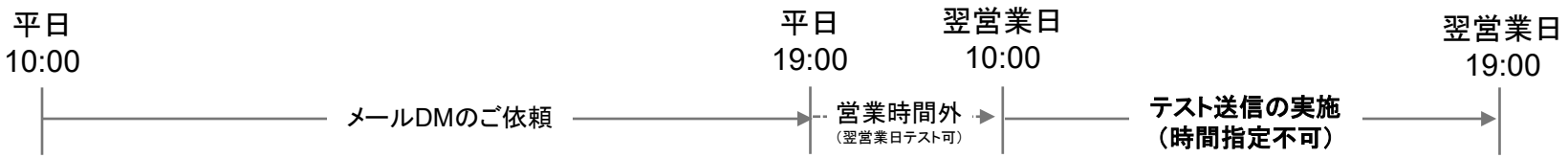
お客様のなかには**このリストに電話営業をしたらアポ率が１６%になった**という事例が報告されています。
郵送DM、FAXDM、メルマガデータとしても効果的なリスト
（お客様の資産）となります。

※クリック社リストの詳細はP17をご覧ください。

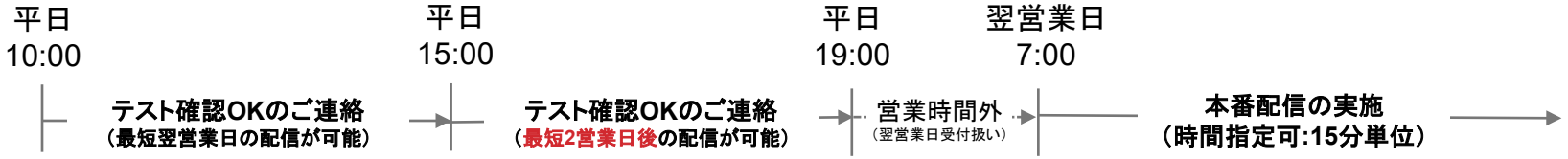
テスト送信～本番配信までのスケジュール

メールDMの実施には「原稿添削→テスト送信→OK後に本配信」となります。
※テスト送信のご確認を行って頂きませんと本番配信は原則出来ませんので予めご了承ください。

●テスト送信：最終原稿、配信先情報を頂き、配信システムの設定作業に１営業日が必要です。
（平日19時受付締切、翌営業日の19時迄にテスト送信を行います）



●本配信：平日営業中15時までのテスト送信確認OKのご連絡で、翌営業日午前７時以降の本番配信が可能です。
それ以前の配信をご希望の場合には、お電話にてお問い合わせください（ご希望に添えない場合がございます）
※15時以降及び営業時間外のテスト送信確認OKのご連絡の場合、本番配信は最短2営業日後のご指定が可能です。



※ご希望の配信開始時間につきましては、他のお客様の配信状況によってはサーバー負荷の関係でご希望に添えない場合があります。

よくある質問　１／５

Q.メールDMの反響率は？

A.FAXDMが0.1%程度と言われていますが、メールDMは1万件配信のうち100人程がURLを閲覧、そのうち３%程度がコンバージョンとした場合0.03%です。この場合、FAXDMの単価と比べた場合、同等の費用対効果になります。
①件名で開封率のアップ、②文章でURLクリック率のアップ、③URLの内容で反響率アップ、といった３つの要素で反響率は大きく変わります。

Q.配信元のメールアドレスはどうなりますか？

A.送信専用アドレスとなっております。汎用的な任意のドメイン（非公開）を使用しており
@前のみ未使用の半角英数字をご指定いただけます。尚、送信専用アドレスのため送信元メールアドレスは受信できませんが、返信先メールアドレス（Reply-to）をご指定いただくことができるようになりましたので、メールDMのメールに返信されたメールは受信できるようになりました。（2020年8月～）
※クリック解析ツールをご契約いただくと希望の独自ドメインで配信可能です。(.com/.net/.biz/.org/.infoのいずれか)

Q.メールアドレスは購入できますか？

A.別途お見積となりますがご提供可能です。ただし、メールリストは使われなくなることが多く定期メンテナンスが必須となるのと大抵のレンタルサーバーやメルマガスタンドでは購入リストへの一斉メール配信はできない（嫌がられる）ことが多いため、リストメンテナンス作業やメールサーバー等の技術的な知識がない方は本サービスのご利用をおすすめします。P12に記載の通り、ご自身でリスト購入して配信するのは法令抵触リスクが少なからずありますためご理解のうえご購入ください。

Q.迷惑メールフォルダにいきますか？

A.当社の配信システムはリストを常にクリーニングしながら専用サーバー独自のIPで配信しており迷惑フォルダに行きにくい仕組みでメール配信しています。ただし受信側のセキュリティレベルによっては迷惑メールフォルダに入る可能性はありますので100%ではない点、ご了承ください。
短縮URL等でクリック率を測定して頂ければしっかり届いていることをご確認頂けます。
また宛先リストにお客様のメールアドレスを入れることも可能です。

よくある質問　２／５

Q.メールDMは法律上、大丈夫ですか？

A.総務省：特定電子メール法により「同意がなければ宣伝・広告メールを送信してはならない」

という旨の法律が策定されましたが「BtoB（事業を営む法人、個人事業主） 向け」に関しましては

１．取引先 ２．名刺交換をした相手 ３．メールアドレスをHPに公表している企業・事業を営む個人
には同意なしで宣伝・広告メールが送信できると認められています。

※ただし、「HP上で営業メールお断りの記載」がある場合は除く
※オプトイン規制の例外（法第３条第１項第２号～第４号）総務省公開PDF：
https://www.soumu.go.jp/main_content/000060967.pdf

当社は上記３のリストをWebサイト上や登記簿等の公開情報から収集し、

「過去にクレームがあったリスト」「過去に配信停止があったリスト」「HP上で営業メールお断りの旨の記載」
の宛先はそれぞれを配信前に除外処理してから配信することで
クレームの発生を抑えたメールDM配信をご提供させていただいております。（上場企業様もご利用されています）

もし 「どこでうちのリストを入手したんだ？」 といった クレームが発生した場合は
「送信は外部に委託しています」として当社の名前を出して頂いて構いません。
（内容によりますが、クレームが来ることは数十万件にあるかどうか、とかなり稀ですが）

なお、停止依頼は本文中のURLを“ワンクリックするだけ”で行えるようになっておりますし、
専用の配信停止用メールアドレスを発行することで配信停止の受信代行を無料で行っておりますため
お客様のお手間はかからない仕組みになっております。

よくある質問　３／５

Q. リストを買ったり集めれば自社でもメールDM配信できるのでは？

A.お客様ご自身で購入した企業メールリストなどにメールDM配信されるのは
以下の理由からお勧めいたしません。（特定電子メール法違反になる恐れがあります）

・特定電子メール法に準拠したメールDM原稿にしなければならない。（専門知識が必要）
特定電子メール法に準拠したメール原稿には作成のポイントがあります。
その作成のポイントを踏まえてメール原稿を作成しなければ法律違反になりかねません。
当社で代行させて頂く場合、専門スタッフが法律に準拠した原稿の添削及び原稿作成をさせていただきます。

・Webサーバーが汚れてしまう＝メールの到達率が悪くなる。（到達率向上策が必要）
メールDMの特性上、どうしても潜在リストへの配信となりますため、サーバーIPやドメインを定期的に変更
しなければなりません。（到達率が下がるため）そのため、自社サーバーでメールDMを配信すると
他の取引先へのメール等が届きにくくなりますのでおすすめしません。よって大抵のレンタルサーバーや
メルマガスタンドでは購入リストへの配信は規約上、行えない（行った場合は強制解約になることが多いです）
当社にメールDM配信をご依頼頂ければ、お客様のメールが届きにくくなる心配はなく手間もかかりません。

・HP上での配信お断り先の除外（配信リストのクリーニング１）
メールアドレスを集めたHP上に「営業メールお断り」といった記載があった場合には、その宛先は配信リストから
事前に除外する対策をしております。（3ヶ月毎）この対策をしないとBtoBへの配信でも法律違反になりかねません。
このようなクリーニング作業をするにはWebクロール技術＆膨大な時間のメンテナンス作業が必要となります。

・過去のクレーム先の除外（配信リストのクリーニング２）
メールDMでは配信コストが安くWeb告知なら反響が獲れる反面、どうしても一定以上、配信停止のクレーム
を頂いてしまう場合があります。そのため、一定の条件による配信停止履歴がある宛先は配信リストから事前に
除外しております。その除外リストだけで約４万件ありますが、そこを除外しないとクレームの嵐になりかねません。

以上からご自身ではオプトインで集めたリストへのメール配信以外は基本的にはおすすめしません。

よくある質問　４／５

Q. HTMLメールは送れますか？

A.未対応です。
技術的には送信可能ですが、メールDMはハウスリストへの配信とは異なり特性上、
全く知らない会社からメールが届く形になりますため、HTMLメールが届くと、
画像表示は警戒されたり、受信環境によってはウィルスメールと判定されることがあるため
（スパムメール扱いで着信率が下がったり、メールサーバーがブラック判定されやすくなるため）
当社お客様ともに不利益を被る危険性があるため、当社のメールDMでは未対応となります。

Q. クレームはありますか？

A.ほとんどありません。（停止依頼のみがほとんどです）
ただし、停止依頼があった先に再度配信してしまうとハードクレームに発展する危険性がありますため
当社では「停止依頼を自動化する仕組み（URLクリック停止）」と「停止依頼用の受信メールアドレス」を無料で
ご用意しております。停止依頼はすべて自動的に停止処理されますのでお客様の負担は一切ありません。
※稀にお客様に直接、配信停止のご連絡が来ることはございます。

Q. 原稿添削は無料ですか？

A.通常、原稿添削は１万円（税別）がかかるのですが、
「添削原稿を提出から、その原稿で２週間以内に配信いただくこと前提で無料」となっております。
※原稿添削後、その原稿を２週間以内に配信いただかないと月締め翌月末までに１万円（税別）をお支払い頂く
必要がございます。
ご注意点として１つ原稿添削をして、その原稿は配信することはなくなり、もう１つの新たな原稿を添削する場合は、
はじめの原稿添削分の１万円（税別）は発生しますので、予めご了承ください。

よくある質問　５／５

Q. メール原稿内のURLが「http://」ですが送信できますか？

A.送信出来かねます。
転送用のURLを利用する場合（転送元のURLがhttps）でも、転送後のURLがhttps対応である必要があります。
詳細の理由は次のP１５でご説明しております。

Q. メールDMの開封率やクリック数は判りますか？

A.弊社メールDMサービスでは、テキストメールのみ対応のため、開封率を解析することは技術的に不可能です。
※開封率を解析するためにはHTMLメールにする必要があります為。

尚、メールDM経由のURLのクリック件数・訪問人数を「無料で」解析いたします。

ただし、オプションサービス：クリック解析ツール（10,000円／年間）をお申込みいただくことで
「日別・時間帯別・曜日別」など詳しくクリック解析でき、更に「独自ドメインでの短縮URL化」が可能です。
リアルタイムで把握することができます。更に、オプションサービス：クリック社リスト（＋200円／件）なら
「誰が（会社名・代表者名・メール・TEL・FAX・住所・業種・クリック日時・IPアドレス）」まで判別可能です。

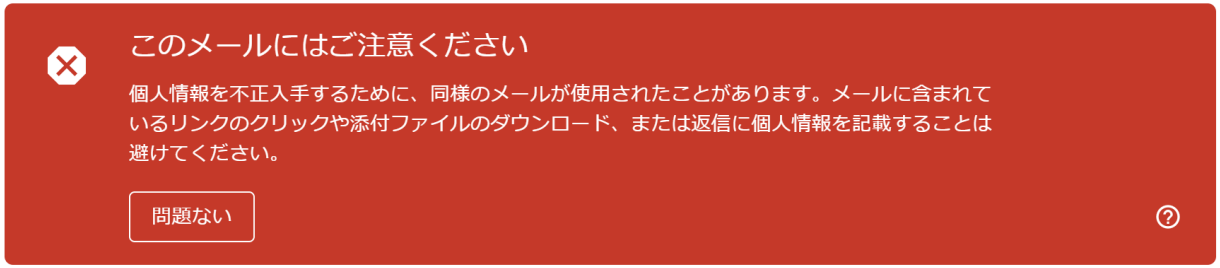
※上記のクリック解析ツールは配信前のお申込みが必要です。
※bit.lyといった短縮URL無料サービスをご利用いただくことでもクリック数は解析いただけますが、
bit.lyドメインはスパマーがよく使うためメールでは迷惑フォルダに入りやすくなりメールDM自体の効果が薄まるためお勧めしません。
※クリック解析ツールをご契約いただくと、ご希望の独自ドメインで短縮URL化（原稿内のURLを短くすることができるためアクセスしていただきやすくなる）と、送信元ドメインに設定することができます。
※クリック解析ツール、クリック社リストのオプションサービスはP16、17をご確認ください。

その他のよくある質問はこちら：https://faxdm.jp/maildm/faq/

メールDMご利用上のご注意事項

メール原稿のURLを「http://」ではなく「https://（SSL対応）」にする必要があります。
（お客様側のホームページやランディングページをSSL対応する必要があります）

http（非SSL）のURLが多く含まれているメールDMでは開封率やクリック率が低下する
傾向にあります。また、URLをhttpsにしない場合は以下のような表示がされやすくなります。



・特に、個人情報を入力するWebページでhttps通信でない場合、セキュリティポリシーを疑われやすいです。
・セキュリティ上、非暗号化通信のページでは悪意のある第三者に個人情報を盗まれる危険性が高まります。
・ブラウザに赤字で「保護されていません」と表示され、メールDMの特性上、Webの離脱率があがります。

最近ではGoogle社がSSL通信を標準にすることを発表しており、情報入力する、しないに関わらず一般的な
Webサイトはhttps通信にしていく流れになっております。

SSL通信の対応はWebページを管理している、サーバー会社のコントロールパネルで簡単に設定することができます。
無料のSSL証明書が広く一般的になってきておりますので、無料で設定ができるはずです。
詳細についてはご契約されているレンタルサーバーやHP管理会社にお問い合わせください。

【レンタルサーバーのSSL設定方法（一例）】
・Xサーバー：https://www.xserver.ne.jp/manual/man_server_ssl.php
・さくらインターネット：https://www.sakura.ne.jp/function/freessl.html
・ロリポップ：https://lolipop.jp/manual/user/ssl-free-order/

クリック解析ツール（オプションサービス）

・**サービス内容**：メールDM内のURLをクリックした件数、ユニークユーザ数が測定可能なツールをご提供します。
メールDM経由で、あなたのHPを閲覧した件数および訪問者数を“リアルタイムで”解析が可能です。
しかも「独自ドメイン」のため、クリック解析するための短縮URLがオリジナル性の高いものにできます。
送信元ドメインにもなります。※送信元ドメインになることで他ユーザの影響を受けにくくなり着信率が向上します。
※詳細資料：https://faxdm.jp/doc_file/clickanalytics.pdf

・**納品のタイミング**：テスト送信をした日（本配信の前営業日）にご提供します。

・**依頼のタイミング**：原稿添削の前（配信を依頼する際）にお申込みください。※担当者にお伝えください。
その際にご希望の独自ドメイン名（取得可能なもの）をお伝えください。
※.com/.net/.biz/.org/.infoからいずれか１つとなります。取得可能なドメインは、ドメイン取得企業のサイトから検索ください。例：お名前.com ®

・**提供期間**：１年間（自動更新）※価格改定があった場合には2年目～は改定後の価格となることがあります。

・**特徴**：本サービスをご活用いただくことで自社でアクセス解析しなくてもクリック解析が可能です。

・**納品方法**：メールDMのテスト送信時に、クリック解析ツールの管理画面URLとパスワードをお伝えします。
※クリック社リストと併用可能です。※送信後にご依頼されても後から解析することは出来ませんのでご注意ください。

・**料金：　10,000円／年間費用（税別）**※年間契約のみです。

クリック社リスト（オプションサービス）

・**サービス内容**：メールDM内のURLをクリックした会社のリストを作成致します。

メールDM 経由で、あなたのHPを閲覧（URLをクリック）した“見込み客”に限りなく近い法人リストです！

※詳細資料：https://faxdm.jp/doc_file/clicklist.pdf

・**リスト項目**：会社名／代表者名／メールアドレス／電話番号／FAX番号／郵便番号／住所／業種名／都道府県名／市区町村名／HPアドレス／クリック日時／クリック回数／クリック元IPアドレス／ステータス（1なら配信可、0なら配信停止）

※代表者名およびFAX番号は収集できた場合に付与されます。代表者名/FAX番号/HPアドレスは全体の50%程度です。他はほぼ100%付いています。

※複数URLの記載がある場合にはどのURLをクリックしたかまでは分かりません。専用の管理画面からリストがダウンロード可能です。詳細資料をご確認ください。

・**作成件数上限**：1回の配信でクリックされた件数（配信停止は除外可）

※管理画面単位でダウンロードいただけます。（管理画面のクリック社リスト全件がダウンロード可能になります）

・**特徴**：本サービスをご活用いただくことで「メール文章のURLをクリック≒内容に興味を持った会社」に対して「郵送DM」「テレアポ」「メール送信」「FAX送信」を実施して効果的な営業活動に役立てることが可能です。
逆に、配信停止リストへの営業は避けることも可能となります。

・**納品方法**：管理画面からご自身でCSVダウンロード

※「弊社配信システムの汎用ドメインによる短縮URL設定」もしくは「クリック解析ツール（独自ドメインのご契約）」で配信することで測定可能です。
そのため上記いずれの設定をしないで配信した場合はクリック測定自体が不能になり、ご提供ができかねますのでご注意ください。（標準で解析いたします）

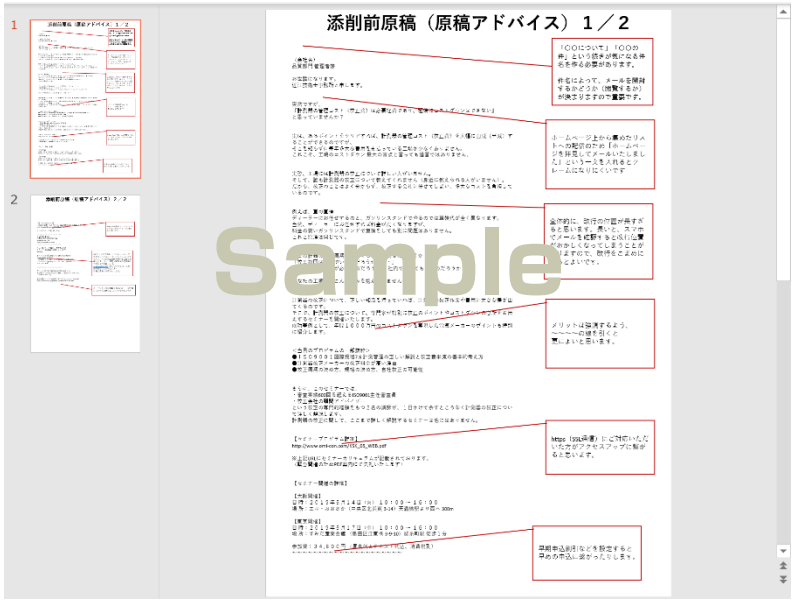
・**料金**：~~30,000円~~ → **初期費用無料！**　**200円／件**　**※件数によりお見積（単価は税別価格）**

原稿アドバイス・添削（無料サービス：初回配信は必須）

当社では、特定電子メール法や特定商取引法などの法律を遵守するために、メールDM原稿の審査を兼ね、
メールDM原稿アドバイス・添削を初回は原則ご依頼頂くことをお願いしております。（配信前提に無料）
メールDM歴１０年以上のコンサルタントが直接的確な原稿アドバイス・原稿添削を行います。

サンプル原稿を参考に、たたき原稿を作成のうえ mail@faxdm.jp 宛にご依頼ください。

※原稿情報が少ない場合・配信できない内容については原稿添削は対応できかねます。（原稿アドバイスのみとなります）
※大変ご好評につき、現在原稿アドバイス・添削に3～5営業日ほどお時間を頂いております。
※原稿の新規作成（ヒアリングシートを基に）はオプション料金として10,000円（税別）が掛かります。
※原稿アドバイス・添削提出後、その提出原稿で2週間以内にメールDM配信を実施頂けない場合には10,000円（税別）が掛かりますのでご注意ください。



原稿アドバイス（PDF）

原稿添削（テキスト）

お問い合わせ先

株式会社ファーストストラテジー　メールDM事務局

メールDM専用サイト：https://faxdm.jp/maildm/

お問い合わせ先：https://faxdm.jp/maildm/contact/

TEL：03-6801-8222　／　FAX：03-6880-1453
（メールDM専用 受付電話番号）

※FAXDMサービスの受付電話番号とは異なります。（FAXDM事業部：03-3518-9721）

所在地（本社）：〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-11 NCKビル3F

営業担当者：岸田　／　技術サポート担当者：村田

※FAXDMの担当者ではメールDMのサポート対応は出来かねますのでご注意ください。